

腎・尿管 最新体外式結石破碎装置の導入について

泌尿器科では腎臓、膀胱、前立腺、尿路などに関する泌尿器疾患全般の診療を行っております。

尿路結石治療については内視鏡的レーザー碎石術と体外衝撃波破碎術を選択できる体制になっております。

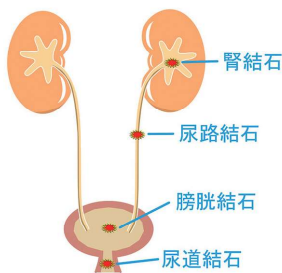
この度当院では、本年8月に体外式結石破碎装置を導入いたしました。



体外衝撃波結石破碎装置「Sonolith i-move(ソノリスアームブ)」
(EDAP TMS社)

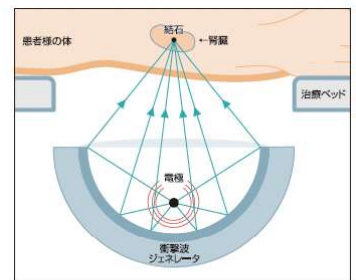
尿路結石とは何ですか？

腎臓・尿管などにある結石を尿路結石といいます。尿路結石は、尿成分から析出される結晶が、腎臓の内部表面に集まり生成されます。結石が小さい場合は尿管を通して、自然に体外に排出される場合があります。



体外衝撃波結石破碎治療(ESWL)とは何ですか？

体外で発生させた衝撃波を集束させて、これを腎や尿管の結石につたえ結石を砂状に破碎する治療法です。そして砂状になった結石は、尿の流れとともに自然に排出されます。わが国でもすでに多くの方々がこの治療を受けており、その安全性は広く確認されています。



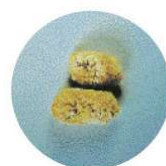
どのような症状が現れますか？

通常、尿路結石の初期症状は激痛を伴います。この痛みは、結石が尿管を通る時の刺激等により、突然起こります。特に、結石が下腹部や横腹部にある場合は、急激に鋭い痛みを感じます。また、結石が大きすぎて簡単に尿管を通らない場合、激痛が続きます。結石が膀胱に近づくと頻繁に尿意を感じたり、排尿時に激しい痛みを感じる場合があります。腎臓結石は無症状の場合も多く、血尿等で発見されることがあります。

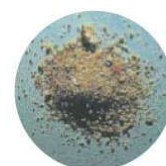


当院の治療装置によるESWLの利点は何ですか？

- 低侵襲性（体への負担が少ない）治療法の代表として患者さんにも広く受け入れられています。
- 新しく開発された衝撃波発生技術により、結石の破碎効果が高く、治療時間が更に短縮されました。
- 衝撃波発生器のデザイン改良により、患者さんの痛みを軽減しました。
- 小さな腎・尿路結石の場合、通院でも治療を受けることが出来ます。
- 治療ベッドに寝たまま治療が受けられます。



手術によってとり出された腎臓結石



衝撃波治療によって砂状になった腎臓結石*
* (注) 破碎後の結石の状態は、結石の種類、部位、患者さんの体質によって違ってきます。